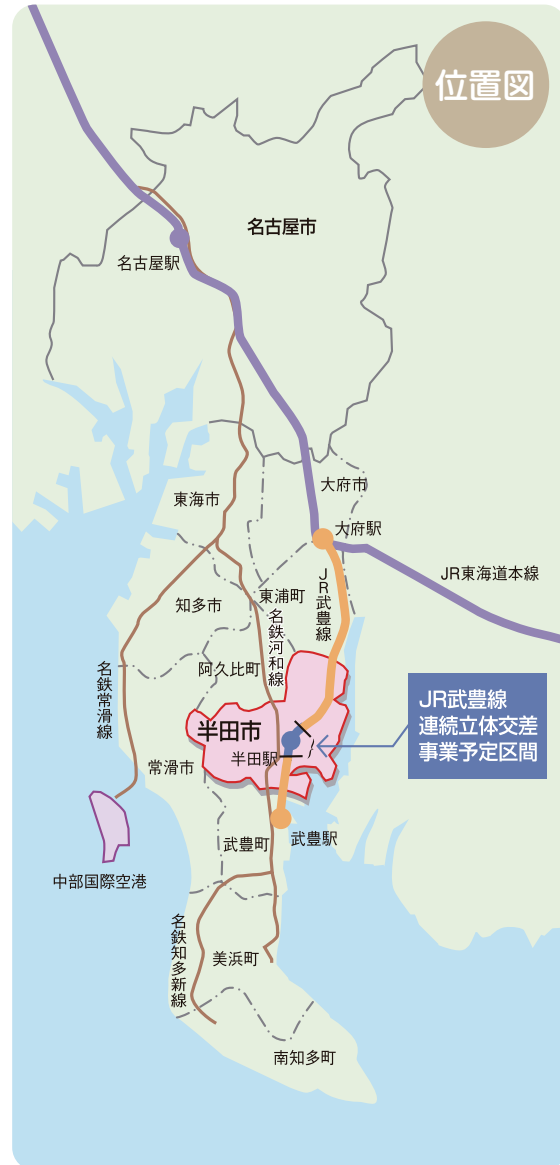


JR武豊線高架化にあわせたまちづくりの経緯

年次	経緯
明治19年	●(1886年)3月・武豊線開通(東海地方では最も早く・武豊～熱田間・半田駅開設) 現在、東海道本線大府駅を起点とし、武豊駅間19.3km
昭和62年	●国鉄分割『民営化』
昭和63年～	●『JR半田駅周辺整備検討委員会』を設置 (JR武豊線の高架事業の検討)
平成3年	●JR武豊線の高架化を実現できるよう、『国道247号』・『県道衣浦西港線』・『市道荒古線』の3路線の道路整備に着手、愛知県半田土木事務所を中心に事業を進めることとなる
平成4年	●JR武豊線のダイヤ改正(列車本数20本増加)により、連続立体交差事業の要件に該当 ●清算事業団より鉄道高架化仮線用地取得9筆・5,609.85㎡
平成6年～	●JR半田駅周辺歩行者専用道路として仮線用地取得
平成11年	●JR武豊線のダイヤ改正により名古屋駅との直通便が10本から30本に増加、同時に新型車両の導入(現在直通便36本) ●半田市議会鉄道高架特別委員会設置(11～12年度)
平成12年	●『JR半田駅周辺連続立体交差化研究会』を設置(鉄道高架に関する基本的な方向性を検討)
平成13年～	●『JR半田駅周辺連続立体交差化検討委員会』を設置(鉄道高架と一体的なまちづくり構想を検討)
平成15年	●半田連続立体交差事業促進期成同盟会設立
平成16年	●JR武豊線半田駅付近連続立体交差事業調査新規採択 ●JR半田駅前地区まちづくり基本調査実施 ●JR半田駅周辺まちづくり協議会設置 ●半田市議会鉄道高架特別委員会設置 ●JR半田駅周辺のまちづくりに関する説明会
平成17年～	●JR半田駅前土地区画整理事業調査実施 ●JR半田駅前地区・知多半田駅北地区まちづくり勉強会設置 ●JR半田駅周辺土地区画整理事業の計画に関する説明会
平成22年	●JR東海が武豊線の電化を発表
平成23年	●JR半田駅前土地区画整理事業の区域の見直し
平成24年	●JR武豊線半田駅付近の高架化が愛知県の社会資本総合整備計画に連続立体交差事業として位置づけられる

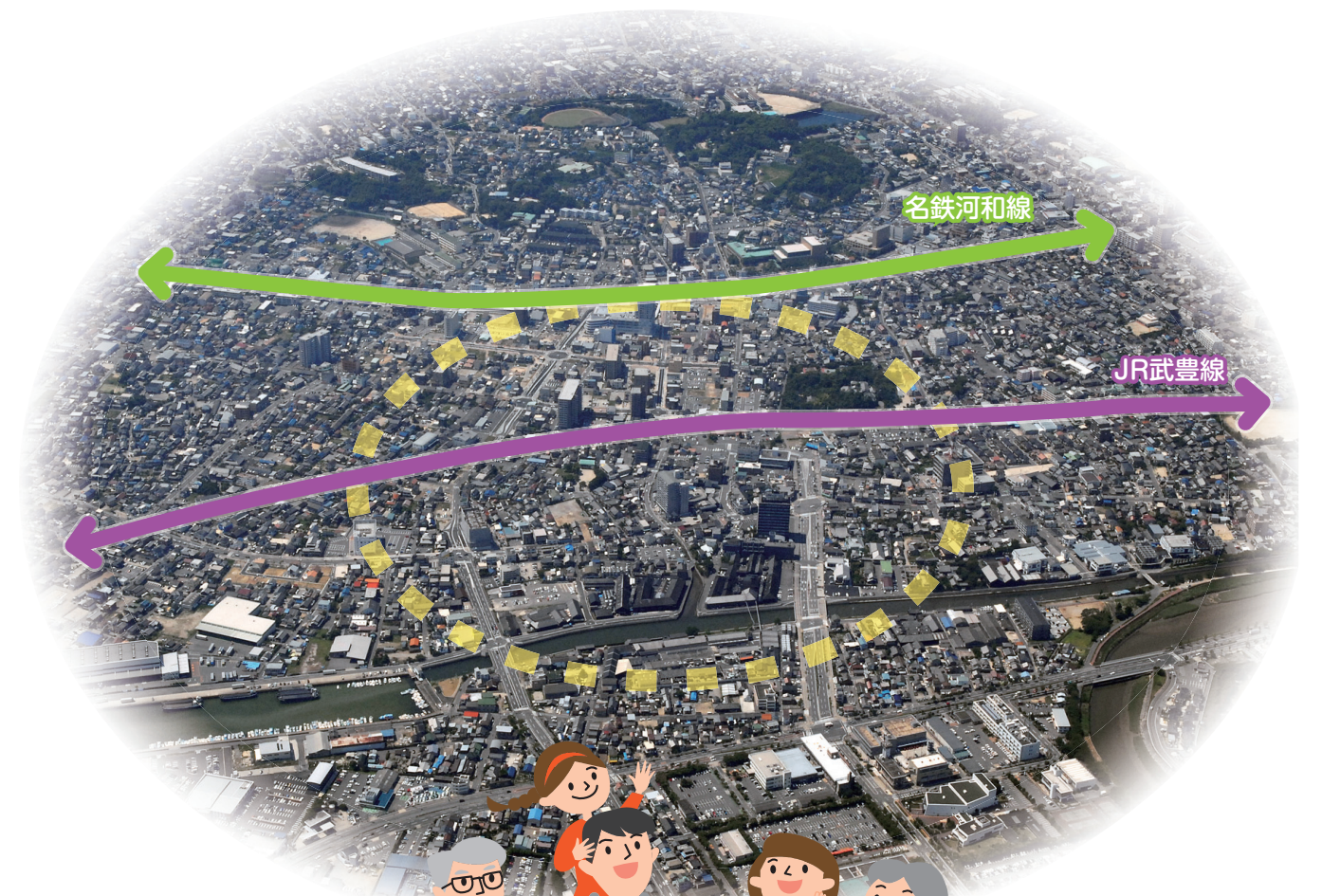


【はんだ山車まつり】5年に一度、市内の山車31台が集結

快適で魅力あるまちづくり

中心拠点の再生に向けて

連続立体交差事業と土地区画整理事業の推進



半田連続立体交差事業促進期成同盟会

問い合わせ先

半田市建設部市街地整備課

〒475-0853 半田市南末広町13番地

TEL (0569) 22-8851 FAX (0569) 22-8561

E:mail shigai@city.handa.lg.jp

半田市公式HP <http://www.city.handa.lg.jp/>